



進藤裕之後援会 NEWS

発行 | 進藤裕之後援会
 発行責任者 | 高須保弘
 長岡京市神足院町1
 松下労働電子半導体支那
 館(075) 956-9943
 印刷 | きたむら工房

部 内 資 料

皆様のご支援 本当にありがとうございます

二十一世紀に入り二年目を迎えました。
 昨年十月には長岡京市議会議員選挙に千三百五十四票もの信任をいただき、初当選させていただくことができました。

ここに、皆様のあたたかいご支援に改めて感謝申し上げますとともに、「ずっと住み続けていきたい長岡京市」を目指して、微力ではありますが皆様の代表として、一生懸命頑張っています。

ここに、皆様のあたたかいご支援に改めて感謝申し上げますとともに、「ずっと住み続けていきたい長岡京市」を目指して、微力ではありますが皆様の代表として、一生懸命頑張っています。

このような財政状況のなか市民や企業の皆様からいただく税金を必要箇所へ有効に使っていくためにも、事業ごとに「いくらの費用でどれだけの効果が出るのか」を検討し、客観的な判断基準で、着実にその事業の是非を問う「行政評価システム」の導入と定着がこの長岡京市にも不可欠だと考えます。



さて、昨年の十月十五日より市議会議員としての任期がスタートして、3カ月が経過しました。
 この間、決算審査特別委員会での平成十二年度の一般会計・特別会計決算の審議や、平成十三年度十二月定例議会では平成十三年度の一般会計・特別会計の補正予算などを審議しました。

これらの審議内容や、先行きの見えない現在の日本経済を考えると、この長岡

長岡京市議会議員

進藤 裕之

Q 長岡京市議会ってどうなっているの？

A これが議会の構成です！

- 常任委員会**
 - 総務産業★一歳入全般・農工商業・人事・経理などに関する審議
 - 建設水道 一道路・建築・上下水道・JR西口再開発などに関する審議
 - 文教厚生 一乳幼児老人福祉・障害者福祉・教育などに関する審議
- 特別委員会**
 - 中心市街地整備対策 一市街地再開発事業などに関する調査研究
 - 第二外環道路対策 一高規格道路に関する調査研究
 - 広域行政対策★一市町村合併に関する調査研究
 - 議事問題審査 一議会運営に関する調査研究

※特別委員会は'02.1.18.現在設置されているもの ★：進藤裕之が所属する委員会です

市議会は年四回（三月・六月・九月・十二月）定期的に開催される定例会と、必要に応じて議案を審議する臨時会とがあります。
 この市議会の本会議が、予算の決定、決算の認定、条例の制定・改廃、請願・陳情の審査や大きな請負契約などを議決する場となります。
 また、議会には三つの常任委員会と特定の調査や研究が必要なとき設置される特別委員会があります。詳しくは右の議会の構成をご覧ください。

議会の流れは、議会の開会日の後、議案の内容に関係なく行政全般に関わることを議員が質問できる一般質問が行われ、その後議案に提案された議案や請願・陳情が、その内容により三つの常任委員会に付託され、詳細な審議が行われます。
 常任委員会に付託された議案や陳情・請願は本会議に賛成（可決）か反対（否決）かを報告し、議会最終日の本会議場で最終的に採決されることとなります。

また、特別委員会もこの議会の会期中に開催され、各特別委員会で決められたテーマについて調査が行われます。これら常任および特別委員会の委員の任期は二年間となっており、この特別委員会では、任期の最終議会に報告書として提出されます。
 本会議、各委員会はどなたでも傍聴可能ですので、ぜひ傍聴にお越しください（市役所3Fの議会事務局まで）。

市政相談 お待ちしています
 気軽に声をかけてください!

- 進藤裕之事務所
 電話 955-1875
 FAX 956-1285
- 進藤裕之ホームページ
 -現在リニューアル中ですがアクセスは可能です！-
<http://www.shin-do-it.com/>
 e-mail : info@shin-do-it.com

第五回議会定例会の報告

この議会で採決された議案は36件ですべて可決されました。

- ・第78～91号議案(第4回臨時会で提案)一平成12年度決算の認定
- ・第92号議案一市長の資産等の公開に関する条例の一部改正
- ・第93号議案一公告式条例の一部改正
- ・第94～102号議案一平成13年度一般/特別/水道事業会計の補正予算
- ・第103～105号議案一職員再任用制度開始に伴う条例の一部改正
- ・第106～113号議案一人事院勧告に伴う条例の一部改正と一般・特別会計補正予算

請願は2件(1件採択、1件不採択)、陳情は1件(趣旨を了としない)でした。また、請願1件と陳情1件は議会閉会中の継続審査となりました。

長岡京市平成12年度決算額

[一般会計]
歳入 249.8億円/歳出 241.7億円

[特別会計]
歳入 163.9億円/歳出 153.6億円

[合計]
歳入 413.7億円/歳出 395.4億円

以下主な議案について簡単に説明します。

・第七十八～九十一号議案
【平成12年度決算の認定】

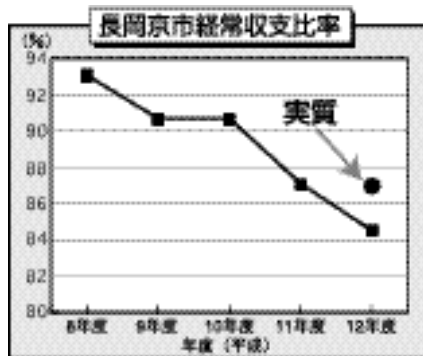
特別会計とは一般会計と分けて、条例により特定の事業について設置された会計で、長岡京市の場合は、国民健康保険事業、乙訓休日応急診療所、各財産区(計八財産区)、公共下水道事業、老人保健医療事業、介護保険事業の計十三あります。

ただし、一般会計と特別会計では各会計相互間での繰出、繰入が存在するため、歳入歳出の純粋な合計額は平成十二年では上表の合計より二十八億円少なくなります。

なお上水道事業については、公営企業として、一般会計や特別会計からは独立しており、別途平成十二年長岡京市水道事業決算書が提出され、昨年の六月議会で審査が行われて既に認定されています。

また、自治体の財政構造の弾力性を判断する指標に経常収支比率というものがありません。これは人件費、公債費(地方債すなわち借金の返済費)などの経常的に必要な経費がどれだけ使われているかを示しており、この数値が高いほど投資的なことに使えるお金が少ないということになり、この比率は八十%以下が望ましいとされています。

長岡京市の経常収支比率



は、この五年間で改善されてきていますが、平成十二年の数値が改善したのは高利率郵便貯金の満期による利子割交付金が平成十一年より増加したためです。実質(利子割交付金が平成十一年度と同じとした場合は八十七・二%で〇・一%悪化しています。

今後の市税収入の半分を占める市民税の伸びが期待できないなか、財政運営のさらなる健全化が必要です。

・第九十三号議案
【公告式条例の一部改正】

条例の制定などがあつた場合にそれを掲示する掲示板を中央公民館前に新設すること

Q: 市議会議員ってどのような仕事をしているの?
A: 議会活動を中心に、市の行事に出席したり、市民の皆様の声を行政に反映できるように活動しています! 気軽に声をかけてください!

進藤裕之の活動記録

10月

- 14日 第39回市民大運動会
- 19日 第29回消化技術協議会
- 21日 署団合同山林火災消防訓練
- 22、23日 平成13年第4回議会臨時会
- 25、26日 議員研修会

11月

- 3日 第39回市民文化まつり
- 5日 京都南部都市広域行政圏推進協議会審議会
- 10、11日 長岡京ガラシャ祭り2001
- 12～22日 決算審査特別委員会
- 18日 第34回長育連球技大会

12月

4～18日 平成13年第5回議会定例会

1月

- 4日 長岡京市年賀交歓会
長岡京市商工会新春年賀交歓会
- 6日 消防出初式
- 10日 長岡京市障害者ネットワーク
連絡調整チーム会議傍聴
- 14日 成人式
- 24日 議員研修会
- 27日 署団合同文化財消防訓練

に伴う条例の一部改正です。しかし、現在新設分を入れても市内で五カ所と少ないため、掲示板の増加やホームページへの掲示など他の手段についても検討していくとの回答がありました。

・第九十四号議案
【平成12年度一般会計補正予算(第三号)】

一特定企業の収益増の見込みによる法人市民税の増額と、各種の事業に対する国や府の負担金と補助金が、確定したことによる平成十三年度の一般会計補正予算です。

しかし、これら国や府の負担金と補助金のあり方については、これからの地方自治体の財政運営のあり方も含めて、検討課題であると思います。

・第一〇二号議案
【平成12年度水道事業会計補正予算(第一号)】

大手企業の使用水量減に伴い二億円減収となる補正予算で、水道事業としては、昨年四月の水道料金の値上りによって五千万円の黒字になる計画

が、逆に一億五千万円の赤字になってしまふことになりま

今後安易な再度の料金値上とならないように、水道事業としての企業努力を求めている必要があると思います。

また、水道法改正により水道事業の民間委託が可能となるため、長期的な事業のあり方についても今後の検討が必要

・第一〇三～一〇五号議案
【職員再任用制度開始に伴う条例の一部改正】

市職員の再任用(定年退職後の再雇用)が平成十四年度から開始されますが、これに伴う条例の整備です。

再任用される職員の選考基準はこれから検討されますが、必要な部署に必要な人材が適切に確保されているか確認していきます。

・第一〇六～一〇七号議案
【人事院勧告に伴う条例の一部改正と平成十三年一般・特別会計補正予算】

人事院の給与勧告にもとづ

いて、給与の官民格差をなくすための条例の一部改正と、人件費に関わる部分の平成十三年度一般・特別会計補正予算です。

《最後に》

長岡京市の地方債残高は、徐々に減少してきましたが、平成十二年度末現在で、まだ一五三億円あります。

財政事情が厳しくなるなか、これからの事業は、行政評価システムなどにより「本当に必要か」ということをよく考えて行われることが重要です。

さらには、行政のすみやかな情報公開による市民と行政との協同が必要であり、今後ともこの点を強く求めていきたいと思ひます。

議会を傍聴されたことはありますか?何か議会で論議されている内容は堅い(難しい)話ばかりと言った印象をお持ちだと思ひますが、意外と生活に密着した内容も論議されています。

例えば、①住宅街で路が狭く交通量も多いため安心して生活ができない②テレビの電波障害があり映りが悪い③保育所などの待機児童の解消と言った課題を行政に訴え改善していく。住民一人ひとりの声を議会で論議しているのです。

是非一度、議会を傍聴いただければ政治を身近に感じいただけると思ひます。

